化 学

第4問 (必答問題)

⊕ C₂H₃CI

次の問い(問1~5)に答えよ。					
〔解答番号	1	~	6	〕(配点	19)

問 1 化合物 $A \ge B$ を構成する原子について、指定する原子の数が同じである化合物の組合せとして正しいものを、次の \bigcirc \bigcirc \bigcirc \bigcirc のうちから一つ選べ。 $\boxed{ 1 }$

	指定する原子	化合物 A	化合物 B
0	炭素原子	1-プロパノール	2-メチル-2-プロパノール
2	不斉炭素原子	1-ブタノール	2-ブタノール
3	不飽和結合を形成する 炭素原子	1,3-ブタジエン	シクロヘキセン
4	水素原子	1-ペンテン	シクロペンタン

問		幾何異性体(シス-ト・スの分子式 ①~⑤ のうう				して正しいものを,
	1) C ₂ HCI ₃	2	C ₂ H ₂ CI ₂	3	C ₂ H ₂ CI ₄

⑤ C₂H₃CI₃

		•	•
問 3	アセトンに関する記述として 誤りを含むもの を,次の ①~⑤ のうちから	<u>,</u>	.つ
選	べ。 3		
1	常温・常圧で液体である。		
2	水と任意の割合で混じりあう。		
3	2-プロパノールの酸化により得られる。		

- 4 フェーリング液を加えて加熱すると、赤色沈殿を生じる。
- **⑤** ヨウ素と水酸化ナトリウム水溶液を加えて加熱すると、黄色沈殿を生じる。
- **問 4** 分子式が $C_{10}H_nO$ で表される不飽和結合をもつ直鎖状のアルコール A を一定質量取り、十分な量のナトリウムと反応させたところ、 $0.125 \, \text{mol}$ の水素が発生した。また、同じ質量の A に、触媒を用いて水素を完全に付加させたところ、 $0.500 \, \text{mol}$ の水素が消費された。このとき、A の分子式中の n の値として最も適当な数値を、次の $\mathbf{1}$ ~ $\mathbf{5}$ のうちから一つ選べ。 $\mathbf{4}$

1	14	2	16	3	18
(4)	20	(5)	22		

化学

問 5 サリチル酸からアセチルサリチル酸を合成する実験を行った。乾いた試験管 にサリチル酸 1.0 g, 化合物 A 2.0 g, 濃硫酸数滴を入れ, この試験管を振り混 ぜながら温めた。その後、試験管の内容物を冷水に加え、沈殿をろ過し、アセ チルサリチル酸の白色固体を得た。この実験に関する下の問い(a・b)に答え よ。

- 化合物 A として最も適当なものを、次の \mathfrak{n} \sim \mathfrak{a} のうちから一つ選べ。 5
 - ① メタノール
- ② エタノール
- 3 ホルムアルデヒド
- 4 アセトアルデヒド5 無水酢酸
- **6** 無水フタル酸
- **b** 得られたアセチルサリチル酸の白色固体に未反応のサリチル酸が混ざって いないことを確認したい。未反応のサリチル酸の検出に用いる溶液として最 も適当なものを、次の $\mathbf{0} \sim \mathbf{5}$ のうちから一つ選べ。
 - ① 塩化鉄(Ⅲ)水溶液

- ② フェノールフタレイン溶液
- ③ 炭酸水素ナトリウム水溶液
- 4 水酸化ナトリウム水溶液

6 酢酸水溶液